



クラブ会長ターゲット  
「笑顔と人の和」  
"Our Smile Brings Peace"  
2016-2017年度  
東京臨海ロータリークラブ会長  
高橋 映治



国際ロータリーテーマ  
「人類に奉仕するロータリー」  
"ROTARY SERVING HUMANITY"  
2016-2017年度  
国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム

2017/3/15 【第1050回】  
創 立 : 1994年8月8日  
会 長 : 高橋 映治  
副 会 長 : 栗山 義広  
幹 事 : 佐藤 正樹  
会報委員長 : 篠塚 仁

3月15日の卓話	3月7日の出席率	3月29日の卓話
夜間例会 ディスカッション (ワールドカフェ方式) テーマ:『ロータリーに関すること』	会員在籍者数 33名 会員出席者数 21名 会員欠席者数 12名 本日の出席率 65.63% 前々回訂正出席率 81.25%	『 ホームページできました 』 株式会社ジーエンス 代表取締役 篠塚 仁様 (当クラブ会員)

## 《東京臨海 RC・東京臨海東 RC 合同例会報告》 2017年3月7日(火)

東京臨海東 RC 創立 18 周年記念例会 (第 966 回)  
東京臨海 RC 例会 (第 1049 回)  
司会: 東京臨海東 RC 中川剛様

■点鐘: 東京臨海東 RC 加藤会長 東京臨海 RC 高橋会長



- 国歌斉唱「君が代」
- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- 「四つのテスト」唱和、「職業奉仕 12 章」唱和
- 来賓紹介: 東京臨海東 RC 加藤会長  
ゲストスピーカー 石川ゆかり様
- ビジター紹介: 東京臨海東 RC 津村様
- 3月お祝い: 東京臨海東 RC
- 乾杯: 東京臨海東 RC 加藤千代子直前会長
- 祝辞: 東京臨海 RC 高橋会長
- 会長報告: 高橋会長
- ・2月15日に来会されました第2630地区  
岐阜県・多治見 RC の大野繁彌様より、  
多治見 RC のバナーと週報を送って頂きました。  
その週報には、当クラブのバナーが写真で紹介されてます。
- 幹事報告: 佐藤幹事
- ・3月の理事役員会報告を会員皆様のメールボックスに  
配布しました。



- ・次週3月15日(水)は、夜間例会 18:00~20:00 です。例会前に、入会3年未満の会員のためのオリエンテーションを開きます。
- ・台湾・第3480地区の地区大会が4月15日(土)~16日(日)台北圓山大飯店にて開催されます。参加希望の方は、3月17日までにお申し込みください。



■出席状況報告: 佐久間裕章会員  
⇒詳細は、1頁バナー下に掲載。



■ニコニコBOX報告: 飯塚会員  
(ご意向)東京臨海東 RC 創立 21 周年おめでとうございます。本日は合同例会よろしくお願ひ致します。: 高橋会長、栗山副会長、佐藤幹事、田村会員、齊藤会員、井上会員、尾身会員、須藤会員、篠塚会員、佐藤大輔会員、入澤会員、村社会員、佐久間裕章会員、佐久間栄一会員、本多会員、大澤会員、笹本会員、酒井会員  
(ご意向)花粉症がひどく目と鼻がとくに……。そんな時でも集中力を欠かさずにがんばります。: 飯塚会員



【 19件 48,000円 累計1,271,000円 】

■卓話(紹介者: 東京臨海東 RC 加藤会長)  
『ピカソの絵から読み解く色彩心理』



カラーコーディネーター  
石川ゆかり様

■点鐘・閉会: 東京臨海 RC 高橋会長  
東京臨海東 RC 加藤会長

## ロータリー学友世界奉仕賞に緒方貞子氏

元国連難民高等弁務官であり、元ロータリー国際親善奨学生緒方貞子氏に、2016-17年度ロータリー学友世界奉仕賞が贈られました。

外交官の家族に生まれた緒方氏は、第二次世界大戦後、国際関係に関心を抱き、米国ワシントン D.C.のジョージタウン大学大学院へ留学。1951年、日本人として2人目のロータリー国際親善奨学生となりました。



「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々と交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。『『超我の奉仕』というロータリーのモットーに深い感銘を受け、以来、これが私の人生の指針となりました』

カリフォルニア大学バークレー校から博士号を取得後、日本に帰国した緒方氏は、現在ロータリー平和センターがある国際基督教大学と早稲田大学で教鞭をとりました。その後、1991年に国連難民高等弁務官（UNHCR）に就任。さらに、国連総会で日本代表、国連日本政府代表部とユニセフの執行理事会議長も歴任しました。

国連難民高等弁務官としての10年間、緒方氏は、湾岸戦争、ルワンダと旧ユーゴスラビアでの民族紛争、冷戦時代のアフガニスタン紛争における難民、そして旧ソビエト連邦から逃れてきた難民を支援しました。



難民問題と国際的な安全保障には深い関係があると訴えることで、国連難民高等弁務官事務所予算と人員を拡大。国連安全保障理事会との関係を強化し、その貢献が高く評価されています。「難民を守ることは、その性質上、論争的となり得る」と緒方氏。「行動を重んじるダイナミックな（UNHCRの）活動を実行するには、主権国家に挑むことが求められます。これらの国は自国民以外、そして時には自国民への対応に迫られるからです」

2000年にUNHCRを退職後も、政府や国際関係の舞台で積極的に活動し、国連人間の安全保障委員会共同議長やアフガニスタン支援日本政府特別代表などを歴任。国際協力機構（JICA）の理事長を2期務めたほか、小泉純一郎元首相が設置した有識者会議のメンバーとしても活躍しました。

政府関係の仕事に携わったことで、変化をもたらす民間人と市民グループの力を知ったと緒方氏は話します。

「私たちは急速に変化する世界に生きています。世界がこれまでになく複雑な脅威にさらされている中で、市民社会の役割や人びとのつながりが、これまで以上に重要性を増しています」

最優秀学友会賞は、ロータリー第1210地区学友会（英国）に授与されました。同学友会は、定期的にクラブ例会や地区行事に参加し、地区内の家庭に絵本を寄贈するプロジェクトを実施しています。

<RIニュース 2017.2.16 記事: Sallyann Price>



## Rotary.org がモダンなデザインで新しくなりました

ロータリーのウェブサイト（Rotary.org）のホームページと一般向けページがモダンなデザインで一新されました。写真や動画、インフォグラフィック、ストーリーをふんだんに使った新サイトは、「ロータリーって何？」という疑問にわかりやすく答える内容となっています。

一般向けページと会員向け「My ROTARY」の2部で構成されるロータリーのウェブサイトは、これまでも世界中のロータリー会員の活動について、会員だけでなく、入会候補者やプログラム参加希望者、寄付者などに伝えるものでした。新しくなったホームページと一般向けページは、ロータリーを幅広い層にさらに効果的にアピールする内容となっています。コンテンツも整理されて情報が探しやすくなり、スピードが早くなるなど目に見えない改善も加えられています。

今回のアップグレードが可能になった理由のひとつに、2016年規定審議会で採択された会費増額があります。この決定により、国際ロータリーがクラブと地区に従来よりも充実したサポートができるようになりました。なお、今回のRotary.orgに加え、ロータリークラブ・セントラルや「地区とクラブの運営」ページを含むMy ROTARYも更新される予定となっています。詳しくは今後数カ月の間に随時お知らせしていきます。新しくなったwww.rotary.orgをぜひご覧ください。

<RIニュース 2017.1.9>



## 番外編： <今日のメニュー（3月7日）>



<東武ホテルレバント東京>

## 今週のメイクアップ（3/1～3/8）

- 今井忠会員（神戸第2680地区大会・第4回地区研修会・東分区分次年度クラブ会長幹事研修会）
- 栗山義広会員（第4回地区研修会・東分区分次年度クラブ会長幹事研修会）
- 斉藤実会員（第4回地区研修会・東分区分次年度クラブ会長幹事研修会）
- 佐藤正樹会員（第4回地区研修会）
- 高橋映治会員（第4回地区研修会・東分区分次年度クラブ会長幹事研修会）
- 田村浩康会員（第4回地区研修会）
- 山田晃久会員（第4回地区研修会）

3月22日（水）は、当クラブ例会は休会です。